

萩ジオパーク

推進協議会だより vol.119

萩ジオパーク推進協議会

| 2025年1月31日発行 |



〒758-0041

山口県萩市大字江向602 萩・明倫学舎本館2階

☎ 0838-21-7765 ☎ 0838-25-7767

✉ geo@city.hagi.lg.jp

🌐 <https://hagi-geopark.jp>

📘 <https://www.facebook.com/HagiGeoProject>

祝！取材協力した作品が直木賞を受賞しました！

2025年1月15日に発表された第172回直木三十五賞に伊与原新さんの「藍を継ぐ海」が選ばれました。5つの短編小説が収録された中の第1話として載っているのが、萩焼を題材に萩市の見島を舞台にした「夢化けの島」という作品です。

本作の執筆にあたり、約3年前に伊与原さんからご連絡をいただき、見島の地形や地質、萩焼や材料の見島土の歴史についてなどの資料提供のほか、現地取材のアテンドをさせていただきました。

萩ジオパークでは、これまでジオパークならではの視点で萩焼を紐解き、講座やツアー、展示など様々な活動を行ってきました。こうした活動のおかげで、収集した資料やお世話になった様々な方々を伊与原さんにご紹介することができました。伊与原さんからも、「夢化けの島」は思い入れの強い作品で編集部からの評判も良かったことから短編集の第1話に収録したと、嬉しいお言葉もいただいています。「あとがき」には、萩ジオツーリズム協会の前会長の川岸さん、萩ジオパークに初期から携わっていただいている至誠館館長の樋口さん、ジオツアーや講座で毎年お世話になっている十四世坂高麗左衛門の坂さん、そして白井専門員の名前を載せていただいています。

受賞を記念して、萩ジオパークビジターセンター（萩・明倫学舎）に展示コーナーを作りました。伊与原さんが萩に来られて取材されたときの様子や、小説にも登場する見島の景色や岩石を紹介しています。お近くにお住まいの方はぜひお立ち寄りください。



「大地の日・地球を食べる食堂」

1月19日、大井公民館で「大地の日」を開催しました。当日は、この季節にしては、暖かく天候に恵まれました。地元大井の方を中心に来場があり、各ブースを回って体験を楽しませていらっしかったです。

各地域の絵図にかくされた、大地と人の物語を紹介する「描かれた萩の大地」では前回の三見編に続き、今回は大井編の展示が行われました。展示では、大井地域は「火山や川が育んだ大地に彩られた悠久の地」であることが紹介され、名所である「阿字雄の滝」は、阿武火山群の一つである羽賀台の噴火によって流れ出した溶岩が、冷えて固まって六角形になったことや、大井の平野は大井川が運ぶ土砂によってつくられたことなどが写真などで解説されていました。また、「ジオギンチャクをつくろう」のブースでは、今回は大井の特産品である玉ねぎの柄が登場しました。お客さんも自分好みのカラフルな色で玉ねぎの柄を巾着袋にプリントしていました。



「地球を食べる食堂」も同時開催され、今回は柑橘を食材としてとりあげました。柑橘も大井でたくさん栽培されています。冒頭の講座では、生産者でJ A山口柑橘専門部会の阿武さんにお話をいただきました。阿武さんからは、大井の土地は水はけが良く、周囲が開けており日照も良いこと、また昼夜の寒暖差が比較的小さいため柑橘栽培に適していることなどを説明していただきました。あと、美味しい柑橘の見極め方として、へたにつながっている軸が細いものが良いことも教えていただきました！

講座の後半は、萩市食生活改善推進員の皆さんにご協力いただき、柑橘と玉ねぎを使ったメニューを料理しました。



今年度、「大地の日」は月1回、第3日曜日に各地で開催しています。次回は2月16日に萩セミナーハウスで開催します。是非お越しください。

防府の高校で出前授業をしました

1月17日に、防府市の防府西高校にて「学べる！文化財講座」という山口県文化振興課の事業に講師として呼んでいただきました。「山口県の文化財から読み解く大地と人のつながり」と題して、天然記念物や名勝に指定されている場所の景色を地学の目線で紐解くことで、山口県全体の大地の成り立ちや文化や産業との関わりを学ぶというものです。付加体実験、カルデラ実験、溶岩実験と、3種類もの実験を取り入れた体験的な内容で、2時間という長い時間でしたが、みなさん最後までとても楽しそうに熱心に取り組んでくれました。

最近、萩ジオパークのエリア外からのご依頼が増えてきましたが、防府市は今回が初めて。すでに来年度のご依頼もいくつもいただいています。着々とジオパークの輪が広がっているのを実感しています。嬉しいですね。ご依頼があれば全国どこへでも馳せ参じますので、興味がおありの方がいらっしやいましたらお気軽にご相談ください。



「萩・椿まつり」とのコラボイベントを開催！

今年も笠山椿群生林で「萩・椿まつり」が開催されます（2/15 ⑤～3/16 ⑩）。
「萩・椿まつり」とコラボしたジオパークのイベントを行いますのでお知らせします。

◆椿とジオパークを満喫！2つの笠山ガイドツアー

萩・椿まつり開催期間中に、椿とジオパークを楽しめる2つのガイドツアーが開催されます！

2/22 ⑤

13:30～15:00

集合場所

「笠山椿群生林広場」

■笠山ジオアドベンチャー（萩・椿まつり特別編）

約1万年前に噴火した火山の笠山は、萩ジオパークの見どころの一つで、その笠山の麓（椿群生林周辺）を探検します。周囲を取り囲む平らの島々、水が増えたり減ったりする不思議な池、開花中の椿の森。不思議な火山を巡り、人と地球の壮大な物語を体感しよう！ジオパークに関する楽しいゲームもあります。

■コース：笠山群生林周辺

■料金：500円（1人）

■定員：12名（先着順）

■申込：2/3 ⑨～2/19 ⑮の

間に萩ジオパーク

推進協議会へ

今回
割安料金！



定番のツアーですが、今回は「萩・椿まつり特別編」として、椿の花も楽しめ、普段よりも割安料金（500円、通常は1,500円）で参加できます。

3/2 ⑩

13:30～16:00

集合場所

「笠山椿群生林広場」

■目指せ！笠山山頂『鳶ノ巣』

～椿 × ジオ ハイキングツアー～

麓の椿群生林から、山頂にある展望台『鳶ノ巣』を目指します（約1.5km）。椿とともに、大地と人々の暮らしに着目しながら神秘的な山道を歩き、頂上火口では迫力の噴火実験を実施。『鳶ノ巣』では椿の柄などを巾着袋にプリントしてプレゼント。最後はカフェのドリンクサービス付きです。

■コース：笠山群生林～山頂

■料金：1,500円（1人）

■定員：12名（先着順）

■申込：2/3 ⑨～2/26 ⑮の

間に萩ジオパーク

推進協議会へ

※催行：5名以上

※荒天中止の場合あり

※小学4年生以下は保護者同伴



今回初めて行われ、プレゼントや鳶ノ巣カフェのドリンクサービスがあり、ハイキング以外にも楽しめる内容となっています。

申込・お問合せ：萩ジオパーク推進協議会 電話：0838-21-7765 申込フォーム



◆笠山山頂展望台『鳶ノ巣』～萩・椿まつりとのコラボ企画～

鳶ノ巣でもコラボ企画を実施します！

■椿期間限定カフェメニュー 「椿のショートブレッド」「椿茶」

2/15（土）～3/16（日）

鳶ノ巣2階カフェ

■ご当地コーヒー「笠山」を 萩・椿まつり会場で特別販売

2/22（土）10:00～15:30

萩・椿まつり会場（笠山椿群生林）

■地元越ヶ浜小・中学生がデザインした 椿柄のカップシールでドリンク販売

1/28（火）～3/16（日）

鳶ノ巣2階カフェ

■ジオギンチャク無料製作体験

3/2（日）10:00～16:00

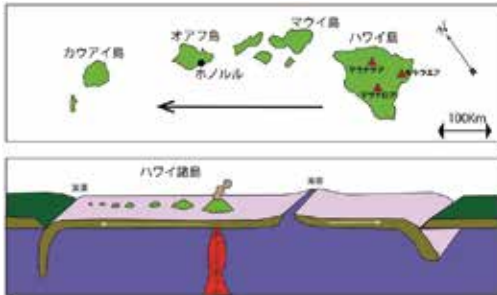
鳶ノ巣3階展示休憩室



※詳細については別添チラシまたは萩ジオパーク推進協議会 HP をご覧ください。

わっきー教授のジオ・ワールド ⑧ ハワイの火山

ハワイは、ハワイ島、オアフ島やマウイ島などたくさんの島からなる火山列島です。これらの島々は、現在ハワイ島の直下にあるホットスポットと呼ばれるマントルから熱いマグマが上がってくる場所に噴火して火山島ができました。海のプレートは移動するのに、ホットスポットはじっとしているから噴火する場所がどんどん変わってたくさんの火山島ができたのです。ハワイ島は、山口県の2倍弱の大きさで、マウナロア・マウナケア・キラウエアなど5つの火山からなります。マウナロアやマウナケアは海面から4200mも聳（そび）え、マウナケアは海底から山頂までの高さが10203mもあり世界一の高さです。これらの火山は流れやすい玄武岩の溶岩できていて、なだらかで平らな山です。山頂が平らな形は萩湾に浮かぶ萩六島にどことなく似ていますね。キラウエアは、現在も活発に噴火していて、観光客は噴火する姿を間近で見ることができます。約8800年前なら、笠山でもこんな噴火を見ることができたのでしょね。



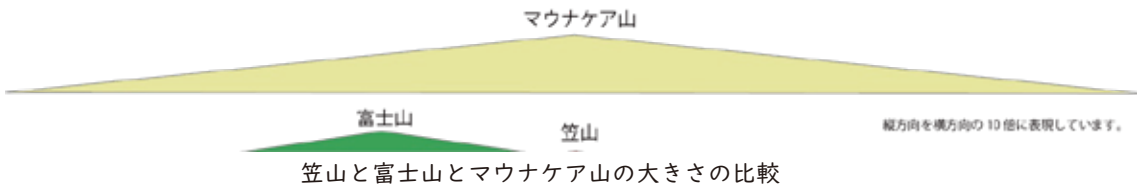
ハワイ諸島のできかた



マウナケア火山 (撮影: 阪口圭一氏)



キラウエア火山の噴火 (撮影: 阪口圭一氏)



鳶の巣 カフェ スタッフより 「椿のショートブレッド誕生秘話」

椿まつりに合わせて、何か限定メニューが出来ないだろうか……。この言葉から椿にちなんだクッキーやババロアなど、頭をひねり、頭が沸騰しそうになりながら考えていました。最終的に「椿のショートブレッドと椿茶」を販売することに決まりましたが、ショートブレッドの椿の型はジオギンチャク製作体験を提供しておられる萩PR・カンパニーのDさんが彫られました。私にはメニューの提案はもうムリかも……。と半分あきらめていたところ、「椿の型を彫ってみようか」と声をかけてくださいました。「冗談かな?」と聞いていましたが、彫刻刀を使って立派な型を作って来られて驚きました! また、作って終わりではなく、何度も改良を重ねられ、更に驚きです。

ショートブレッドは材料に萩の塩(虎ヶ崎の塩)を使用しています。塩の量や色にもこだわりました。数量限定になりますが、ぜひ食べていただきたい一品に仕上がりました。ご来店お待ちしております。

※月曜定休 祝日の場合は翌日 ラストオーダー 14:30 (2月)・15:30 (3月)



椿のショートブレッド



フォローしてね!



椿の型

2月の予定

- 第172回直木賞受賞記念展示 開催中～2月28日(金) 場所:ジオパークビジターセンター 内容:直木賞受賞『藍を継ぐ海』掲載作品「夢かけの島」に登場する萩市見島と萩焼について紹介する。主催:萩ジオパーク推進協議会(0838-21-7765)
- ジオ×椿まつり 1月28日(月)～3月16日(日) 場所:笠山山頂展望台「鳶ノ巣」他 内容:萩・椿まつりに協賛して各種イベント実施(3ページ参照)。主催:萩ジオパーク推進協議会(0838-21-7765)
- geoとも(萩ジオ友の会)定例会「ジオ探訪」 2月15日(土)10:00～15:00 集合場所:市民活動センター結 内容:堀内の路地散歩(午前)、田町商店街散策(午後) 会費:100円 主催・問い合わせ:geoとも 桂 (0838-21-7173)、中西 (080-8747-9383)
- 萩ジオパーク「大地の日」 2月16日(日) 10:00～14:00 場所:萩セミナーハウス(萩市堀内) 内容:野外でのアウトドア体験や、室内での実験や工作体験 主催:萩ジオパーク推進協議会(0838-21-7765)
- 萩ジオガイド養成講座「体験型コンテンツを作れるようになろう」 2月20日(木)・21日(金), 27日(木)9:30～16:30 場所:ABUキャンプフィールド(阿武町奈古) 内容:インタープリテーションの技術に基づく体験型コンテンツを体験し、受講生が企画・実践する。参加費:無料 主催:萩ジオパーク推進協議会(0838-21-7765)
- ジオガイドツアー「笠山ジオアドベンチャー」 2月22日(土)13:30～15:00 集合場所:虎ヶ崎椿群生林内萩・椿まつり会場 内容:3ページ参照。申込受付:2月3日(月)～19日(水) 主催:問い合わせ:萩ジオパーク推進協議会(0838-21-7765)



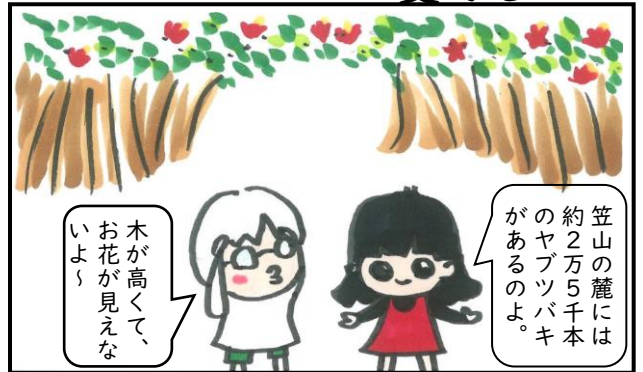
はんだ がんばれ!半田くん

原作：わっきー教授 画：白玉だんご

第90話 萩・椿まつり ～巫女の舞～



第91話 萩・椿まつり ～愛でる～



ワッキー教授のひとりごと

萩市観光協会の公式サイトによると、2025年の萩・椿まつりは2月15日土曜日から3月16日日曜日まで、萩市笠山の虎ヶ崎にある椿群生林で開催されるようです。およそ10haの広さの笠山山麓に、約25000本のヤブツバキが咲き誇り、多くの人々を楽しませてくれるでしょう。私も萩・椿まつりが、大好きです。



笠山は、約8800年前に噴火した火山です。1960年代には、気象庁が「噴火記録のあるすべての火山」77を活火山と呼ぶことにしましたが、1991年には、火山噴火予知連絡会が、「過去およそ2000年以内に噴火した火山及び現在活発な噴気活動のある火山」83を活火山に選定しました。しかし、数千年に渡って活動を休止した後に活動を再開した火山もあることから、2003年に、火山噴火予知連絡会は、「概ね過去1万年以内に噴火した火山及び現在活発な噴気活動のある火山」を活火山と定義しなおしたので、現在は日本の活火山は111になり、約8800年前に噴火したことが科学的に示された笠山も、活火山に認定されています。笠山は、中国山地でたった2つの活火山の1つであり、山口県唯一の活火山でもあります。



萩三角州・菊ヶ浜から見た笠山(市女笠の形)

火山としての笠山は、もう一つ重要な特徴があります。それは、笠山が単成火山群の一つであるということです。普通の火山(例えば富士山や桜島など)は、同じ場所で何度も噴火をくり返します。しかし、単成火山群では、マグマの出口が噴火する度に変わり、同じ場所では噴火しません。そのため、笠山はひとりぼっちの火山ではなく、阿武火山群という40あまりの火山の集まりの中の1つです。これらの火山は、一つのマグマから噴火した兄弟の火山なのですが、それぞれ噴火した時期が異なります。萩湾に浮かぶ萩六島も笠山の兄弟姉妹ですが、笠山は1番若い末っ子になります。単成火山である笠山は、もう一度噴火する可能性は非常に少ないので、萩・椿まつりでは、安心して心置きなく、美しい椿を楽しんでいただけます。

笠山は、安山岩という岩石で出来ています。椿まつりが開催される萩市笠山の虎ヶ崎には、火山から噴出された安山岩の溶岩が広がっています。



笠山海岸で見られる溶岩

沢山の椿は、この安山岩の上に聳えているのです。椿の林から海岸に出てみると黒っぽい石がごつごつと出ています。これが安山岩です。この安山岩を切り出して、船で越ヶ浜まで運び、萩城下町の家並みの基礎に用いられたことが知られています。椿まつりのついでに、萩の歴史と関わった安山岩も見ただけだと、火山としての笠山と椿まつりのことが一層好きになると思います。今年も是非、笠山の萩・椿まつりをお楽しみください。